

一 般 質 問 発 言 通 告 書

平成 27 年 12 月定例会

蒲 郡 市 議 会

No.	質 問 者 (質 問 日)	要 旨
1	日恵野 佳 代 (12月2日(水))	<p>1 女性の声を生かし、子育て支援、若者支援と市内中小企業の振興で、市民がしあわせな蒲郡を</p> <p>国は人口減少と東京への人口集中という課題に対応するためとして、地方創生「まち・ひと・しごと」ビジョンや総合戦略を打ち出しました。蒲郡市も総合戦略を現在策定中です。</p> <p>市民の願いにそった施策で、市民がしあわせと感じる蒲郡をつくるべきです。</p> <p>(1) 女性の声に応えたまちづくりについて</p> <p>ア 子育てや消費、観光などの中心は女性であるため、徹底的に女性の声を集め、実現していくことは、インパクトあるまちづくりとなります。</p> <p>(ア) 女性に優しいまちづくりアイデアの募集のため全女性職員を始め、農協や蒲信などの女性職員、子どもの母親、市内の女性団体、おかみさんの会など市のホームページなどでアンケートをお願いし、生かすことについて</p> <p>(イ) 公衆トイレ・公共施設のトイレを観光地にふさわしい美しいトイレにすることについて</p> <p>(2) 市のアンケート結果から子育て支援の充実に向けた取り組みについて</p> <p>ア 保育園、児童クラブなどの充実について</p> <p>(ア) 保育園や幼稚園の費用の負担軽減について</p> <p>(イ) 育休退園制度の廃止について</p> <p>(ウ) 児童クラブを増やし、高学年まで希望者全員を受け入れることについて</p> <p>イ 公共施設の充実のため、特に子どもたちが思い切り遊ぶことのできる地域環境の充実について</p> <p>(ア) 市民プールの建て直しなど、子連れで安心して安く遊べる場所の整備について</p> <p>(3) 若者支援について</p> <p>ア 奨学金・入学金の給付・返還支援制度について</p> <p>(ア) 給付制の入学金・奨学金制度について</p> <p>(イ) 大学などを卒業後、市内に居住するなど一定の条件で、奨学金の返還を支援する制度について</p>

No.	質問者 (質問日)	要 旨
		<p>イ ブラック企業・ブラックバイト対策について (ア) 市の認識と現状把握について (イ) 高校や大学と協力して労働基準法の出前講座、成人式などでのパンフレット配布、相談コーナーの設置について</p> <p>ウ 非正規雇用・低賃金について (ア) 市の認識と現状把握について (イ) 市職員の正規雇用化を始めとする市内事業所の取り組みの促進について</p> <p>エ Uターン、Iターン促進について (ア) Uターン、Iターン者の確保促進と情報発信について (イ) 空き家の活用による住まいと起業の支援について</p> <p>(4) 市内経済の振興について 大企業だけが潤う「ラグーナ優先、企業呼び込み」中心の経済政策でなく、観光、農漁業、地元中小企業など、いま市内にある地元事業者を支援し、市民の所得水準を上げるべきです。</p> <p>ア 住宅リフォーム助成の再開と事業者リニューアル助成事業について</p> <p>イ 竹島周辺の賑わいを活かす施設整備について</p> <p>ウ 全事業所調査と小規模企業振興条例の策定について</p>
2	鎌田篤司 (12月2日(水))	<p>1 来年度、国際貿易港として50周年を迎える蒲郡港の活性化策について</p> <p>2 蒲郡市博物館の役割について (1) 文化財・美術品等の収集と保護対策の今後について (2) 文化財・美術品等の調査と研究について (3) 来年度の各種企画展の開催について</p>
3	稲吉郭哲 (12月2日(水))	<p>1 平成28年度の予算編成について (1) 予算編成に対する基本的な考え方について (2) 歳入予算の見通しについて (3) 歳出予算の見通しについて (4) 新規事業と重点施策について ア 企業誘致について</p>

No.	質問者 (質問日)	要 旨
		<p>イ 株式会社エイチ・アイ・エスへの支援について</p> <p>ウ 公共施設マネジメントについて</p> <p>エ 消防署西部出張所の移転、建てかえについて</p> <p>オ 学校の統廃合について</p> <p>カ 幹線道路整備について</p> <p>キ 蒲郡港について</p> <p>(5) 企業会計について</p> <p>ア モーターボート競走事業会計について</p> <p>イ 病院事業会計について</p> <p>ウ 上記2会計の地方公営企業法の全部適用について</p>
4	牧野泰広 (12月2日(水))	<p>1 深海魚をキーワードとした地域振興について</p> <p>(1) 深海魚が食べられるまちとしての蒲郡の現状について</p> <p>(2) 他市町村の状況について</p> <p>ア 深海魚による地域活性化について</p> <p>(3) 深海魚の食の魅力開発について</p> <p>ア 深海魚を使った新メニューや商品開発について</p> <p>(4) 深海魚サミット開催の可能性について</p> <p>ア 対象自治体や開催効果などの研究について</p> <p>イ 来年開催予定のSea級グルメ全国大会とのコラボ開催について</p> <p>2 名鉄西尾・蒲郡線の存続について</p> <p>(1) 現状について</p> <p>(2) 県の対応について</p> <p>(3) 国の対応について</p>
5	竹内滋泰 (12月3日(木))	<p>1 稲葉市長2期目のマニフェストについて</p> <p>(1) 堅実な行財政運営について</p> <p>ア 将来の子どもたちに負担を残さない、蒲郡市の身の丈にあった堅実な行財政運営に真剣に取り組まますとあるが、具体的にはどのような取り組みをするのか伺う。</p> <p>イ 老朽化した公共施設の計画的な改修に順次着手しますとあるが、具体的な方針を伺う。</p>

No.	質問者 (質問日)	要 旨
		<p>ウ 市の借金の削減を図りながら道路、区画整理、下水道事業といった公共事業を推進し、住みやすい町づくりに努めますとあるが、具体的な方針を伺う。</p> <p>(2) 産業の振興・働く場の確保について</p> <p>ア 安倍内閣の進める「地方創生事業」を積極的に活用し、他市にない魅力ある町づくりを展開していきますとあるが、具体的にはどのように活用していくのか伺う。</p> <p>イ 農業・水産業・繊維・ロープ・鉄工業・製造業といった地場産業の振興と活性化への施策を進め、活気のある町づくりに努めますとあるが、特に農業の振興と活性化への施策について伺う。</p> <p>ウ 急増するインバウンド観光客に対応した観光産業の振興と観光資源の掘り起こしに努めますとあるが、具体的な施策を伺う。</p> <p>エ 働く場の確保として早期の企業用地の造成と企業誘致を積極的に進めますとあるが、どのように進めるか伺う。</p> <p>オ 医師と看護師の確保に努め、市民病院の安定経営と再生医療に取り組み、「再生医療の町蒲郡」を目指しますとあるが、どのように医師と看護師を確保し経営を安定させるのか伺う。また「再生医療の町蒲郡」をどのように目指すのか伺う。</p> <p>(3) 安全で住みやすい、魅力ある町づくりについて</p> <p>ア 国道23号蒲郡バイパス・国道247号中央バイパス、大塚金野線、竹谷線、鹿島バイパス4車線化といった幹線道路の早期の整備促進に努めるとあるが、見通しを伺う。また蒲郡市の将来を見据えた幹線道路の計画を伺う。</p> <p>イ 蒲郡港マイナス11メートル岸壁の全バースの促進に努めますとあるが、現況を伺う。</p> <p>ウ 蒲郡の将来を担う子ども達のために、保育の充実とファミリー・サポート・センターを通して子育て世代の支援を進めますとあるが、蒲郡市の保育の現状とファミリー・サポート・センターの現状と今後の展開を伺う。</p> <p>エ 元気で活気のある蒲郡には、まずは市民の健康づくりから。市民の皆さんが健康で、元気になる施策を進めますとあるが、具体的な施策を伺う。</p>

No.	質問者 (質問日)	要 旨
		<p>オ 小・中学校の35人以下学級を継続し、蒲郡の子ども達が心豊かに、健やかに育つ教育環境の充実に努めますとあるが、教育環境の充実の具体策と共に文部科学省が示している学校の適正規模・適正配置をどのように考えているのか伺う。</p> <p>カ 高齢者や障がいのある皆様が、健康で、生きがいをもって、安心して、幸せに暮らせる町づくりに努めますとあるが、具体的な施策を伺う。団塊の世代の方々が75歳以上の後期高齢者となる時代を目の前にして、蒲郡市として取り組まなければならない最重要課題を伺う。</p> <p>キ 既存の交通機関から遠い交通空白地の解消のため、地域の足の確保と名鉄西尾・蒲郡線の存続に努めますとあるが、地域の足確保をどのように考えているのか伺う。</p>
6	喚田孝博 (12月3日(木))	<p>1 ひとり親家庭支援について</p> <p>(1) 母子・父子家庭支援施策事業について</p> <p>(2) 母子・父子自立支援プログラムの策定事業について</p> <p>(3) 相談窓口の一元化について</p> <p>2 中心市街地の活性化について</p> <p>(1) 蒲郡駅北エリアの再整備について</p>
7	松本昌成 (12月3日(木))	<p>1 地方創生への取り組みについて</p> <p>(1) 地方創生に取り組む基本姿勢について</p> <p>(2) 蒲郡市まち・ひと・しごと人口ビジョンについて</p> <p>(3) 蒲郡市まち・ひと・しごと創生総合戦略について</p> <p>(4) 今後の推進について</p> <p>2 みなし寡婦控除の適用について</p> <p>(1) 市営住宅家賃への適用について</p> <p>(2) その他の事業への適用について</p> <p>3 高齢者肺炎球菌ワクチン接種率の向上について</p> <p>(1) 接種率の見込みと現状について</p> <p>(2) 周知状況について</p> <p>(3) 再通知による推進について</p>

No.	質問者 (質問日)	要 旨
8	柴田安彦 (12月3日(木))	<p>1 消費者保護について</p> <p>判断力の低下した高齢者などが消費者トラブルに巻き込まれるケースが増えている。特定商取引法や消費者契約法の改正に期待をすところだが、市としても可能な対策を急ぐべきではないか。以下の点について伺う。</p> <p>(1) 成年後見制度について</p> <p>(2) 訪問販売お断りステッカーについて</p> <p>(3) 電話等による不招請勧誘対策について</p> <p>(4) 蒲郡市消費者保護条例の制定について</p> <p>2 公共施設の設置管理とPFIについて</p> <p>公共施設のあり方に関する提言において、施設の整備管理にPFIを活用することが推奨されている。メリットに期待する向きもあるが、リスクについての把握が必要だと考える。市の位置づけについて伺う。</p> <p>(1) 対象施設の考え方について</p> <p>(2) コストについて</p> <p>(3) 新たな建設投資の抑制について</p> <p>(4) PFI手法導入の手順について</p> <p>3 職員の人事管理と出勤簿改ざん問題について</p> <p>決算委員会で指摘をした出勤簿の改ざん問題について、市は調査を約束したがいまだ報告がない。調査結果と今後の対応について伺う。</p>
9	大竹利信 (12月3日(木))	<p>1 若者をはじめとする有権者の投票率向上への取り組みについて</p> <p>(1) 蒲郡市における国政選挙の投票率と新有権者数について</p> <p>(2) 選挙制度の周知について</p> <p>(3) 不在者投票の公正性について</p> <p>(4) 投票率向上のための啓発活動について</p> <p>2 柏原地区企業用地の造成について</p> <p>(1) 企業用地としての評価について</p> <p>(2) 事業の進捗状況について</p> <p>(3) 採算性向上のための課題について</p> <p>(4) 今後の課題について</p> <p>(5) 事業のスケジュールについて</p> <p>(6) 蒲郡市単独施工について</p>

No.	質問者 (質問日)	要 旨
10	青山 義明 (12月3日(木))	1 フルマラソン大会について (1) 市長のフルマラソンに対する思いについて (2) 現在の進捗状況について (3) 今後の問題点について 2 食物アレルギーについて (1) 食物アレルギーを有する児童生徒数について (2) 現在の蒲郡市の対応について (3) 愛知県内の先進事例について (4) 今後の体制づくりについて
11	伊藤 勝美 (12月4日(金))	1 災害時における生活環境安全対策（避難所における衛生対策）について (1) 環境衛生対策について ア 水道等ライフライン復旧前・後の対策について (2) 感染症対策について ア 水道等ライフライン復旧前・後の対策について (3) 食中毒対策について ア 水道等ライフライン復旧前・後の対策について (4) 蒲郡市災害時における生活環境安全対策マニュアルの策定について 2 災害時の避難所等におけるトイレ対策について (1) 災害時のトイレをめぐる現状と課題について (2) 既設トイレの活用について (3) 災害用トイレの種類と使用上の留意点について (4) 調達先と設置場所について (5) 健康被害の防止と衛生対策について (6) 災害時要援護者への配慮について (7) 災害用トイレ対策マニュアルの作成について (8) 設置運営訓練等の実施について

No.	質問者 (質問日)	要 旨
12	鈴木貴晶 (12月4日(金))	<p>1 蒲郡市まち・ひと・しごと創生総合戦略(案)について</p> <p>(1) 子育て世代の希望をかなえるまちづくり戦略 「出生率の向上を図るため、若い世代の出会いの機会の創出や、出産・子育ての負担軽減をはじめとした、安心して結婚・出産・子育てができる環境を整備します。」について</p> <p>ア オムツの持ち帰りについて</p> <p>イ 保育園の入園、継続手続きの簡素化について</p> <p>ウ 育休退園について</p> <p>エ 保育士の採用、待遇について</p> <p>オ 潜在的保育士の掘り起こしについて</p> <p>カ 保育園の統廃合について</p> <p>キ 児童発達支援センターについて</p> <p>ク 認定こども園について</p> <p>ケ 幼稚園入園料補助金について</p> <p>2 2019年ラグビーワールドカップ及び2020年東京オリンピック・パラリンピックについて</p> <p>(1) 出場国のキャンプ地及び合宿地の誘致について</p> <p>ア 蒲郡市の取り組みについて</p> <p>イ 東三河県庁との連携について</p>
13	大場康議 (12月4日(金))	<p>1 第4次蒲郡市財政健全化改革チャレンジ計画について</p> <p>(1) 市の財政の現状と取り組みについて</p> <p>ア 市税について</p> <p>イ 産業立地について</p> <p>ウ 市債について</p> <p>エ 歳出、人件費抑制について</p> <p>オ 普通建設事業費について</p> <p>カ 他会計繰出金抑制について</p> <p>2 豊岡町、三谷町地内の第一種低層住居専用地域の暫定用途の解除について</p> <p>(1) 進捗状況について</p> <p>(2) 今後の見通しについて</p>

No.	質問者 (質問日)	要 旨
14	尾崎広道 (12月4日(金))	1 グランドデザインについて (1) 今日までのグランドデザインについて (2) 将来のグランドデザインについて (3) 総合計画とグランドデザインについて 2 通勤者の駐車場定期利用について (1) 蒲郡駅前駐車場の定期利用について (2) 三谷駅周辺駐車場の定期利用について (3) 本市の今後の考えについて 3 地籍調査について (1) 本年度の予定について (2) 次年度以降の計画、方針について
15	大向正義 (12月4日(金))	1 「一億総活躍社会」の実現と蒲郡市について (1) 『希望を生み出す強い経済』について ア GDP600兆円の達成に向けた市の援助について イ 「ふるさと」の活性化、地方創生の本格化について (2) 『夢をつむぐ子育て支援』について ア 希望出生率1.8の実現と子育て支援について イ 教育再生について (3) 『安心につながる社会保障』について ア 「介護離職ゼロ」を目指しての介護基盤整備について イ 「生涯現役社会」の構築について 2 公共施設の老朽化更新について (1) 蒲郡市の将来像について (2) 公共施設の更新の基本的な考えと小・中学校の統廃合について ア 公民館について イ 体育館について ウ 高齢者の利用施設について 3 医師会との和解条項の検討経過について (1) 人間ドック事業の廃止について (2) 一次医療と二次医療の医療現場における一体的運用の実現について

No.	質問者 (質問日)	要 旨
		(3) 在宅当番医制度について ア 休日急病診療所との一元的運用及び定点化の実現について (4) 今後について
16	鈴木基夫 (12月4日(金))	1 公契約の在り方について (1) 落札者決定方式の種類について (2) 政策目的型入札について ア 総合評価方式の目的 イ 総合評価方式の評価項目 (3) 公契約にかかる方針や条例の現状について (4) 本市の公契約条例に対する姿勢について